

コロナに負けない 新たな挑戦!

危機克服チャレンジ支援事業

取 組 事 例 集



コロナの状況においても
新しい取組に
積極的にチャレンジする
13の企業をご紹介します

コロナに負けない新たな挑戦! /

危機克服チャレンジ支援事業 **取組事例集**

本書の目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会経済は遠隔、非接触、デジタル化など急速な変革の時期を迎えました。そこで静岡県では、危機克服チャレンジ支援事業を創設し、コロナ禍で打撃を受けた中小企業・小規模事業者が、この変革期に従来のビジネスモデルを見直し、ウィズコロナ・アフターコロナ時代を見据えた新たなビジネスモデルに挑戦することを全面的に支援しています。

本書では新しい取組に積極的にチャレンジした 13 の企業を紹介します。ご覧になった事業者様が、自分も参考にしてみよう、取り組んでみようと感じ、今後の事業のヒント・きっかけになっていただければ幸いです。

CONTENTS

本書の目的・目次・・・・・・・・・・・・・・・・P 1

危機克服チャレンジ支援事業の概要(1次・2次)・・P 2

〈取組事例〉

★ 有限会社日の出企画・・・・・・・・・・・・・・・・P 3

 エコフィールド株式会社・マーブ工業株式会社・・P 4

 株式会社山崎製作所・・・・・・・・・・・・・・・・P 5

★ 百年住宅株式会社・・・・・・・・・・・・・・・・P 6

★ 株式会社アンビ・ア・・・・・・・・・・・・・・・・P 7

 株式会社クラシフト・・・・・・・・・・・・・・・P 8

 ICO CROWD 合同会社・・・・・・・・・・・・・・・P 9

★ 株式会社るるキャリア・・・・・・・・・・・・・・・P 10

 株式会社静岡オリコミ・株式会社四季彩堂・・・・・P 11

★ 株式会社ころ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 12

 有限会社割烹寿し半・・・・・・・・・・・・・・・P 13

 支援機関一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 14

危機克服チャレンジ支援事業 事例動画について

本事業の事例は映像でも紹介しています。上記目次の★の企業の事例を紹介した動画が、静岡県のYoutubeチャンネルに掲載されていますので、是非、ご覧ください。

危機克服チャレンジ支援事業の概要 (1次・2次)

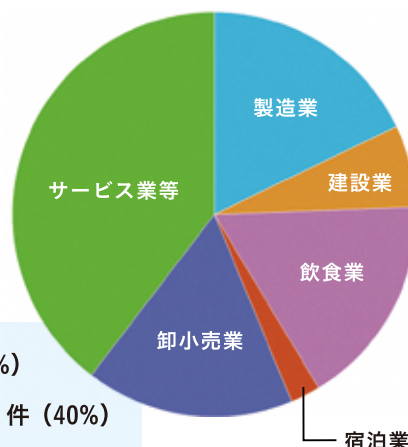
新型コロナウイルス感染症を契機として、
新サービスの展開や新たな業態への転換に挑戦する中小企業・小規模事業者を支援

対象者	令和2年2月以降の任意の1か月間の売上高が、前年同月比10%以上減少した中小企業・小規模事業者
対象となる事業	「非接触」「遠隔」を実現する新たなビジネスモデルへの挑戦やテレワークを含むデジタル化などの取組 (例)・店舗販売からEC販売へのシフト ・オンラインビジネスへの転換に伴うテレワークの推進 など
補助上限・補助率	200万円以内(下限50万円) 補助率: 2/3

危機克服チャレンジ支援事業(1次・2次) 採択実績

○業種別内訳

全336件の採択事業の業種別内訳は、製造業60件、建設業22件、飲食業57件、宿泊業8件、卸小売業56件、サービス業等133件、地域別では東部82件、中部173件、西部81件となっています。



- 製造業 60件 (18%)
- 建設業 22件 (6%)
- 飲食業 57件 (17%)
- 宿泊業 8件 (2%)
- 卸小売業 56件 (17%)
- サービス業等 133件 (40%)

○内容別内訳

採択事業336件を内容別に集計すると、デジタル化が303件、その内、ECサイト構築が115件、VR技術導入が10件、テレワーク関連対応が39件でした。また、業態転換を行うものも27件ありました。

区分	デジタル化		EC		VR		テレワーク		業態転換	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
東部	77件	22.9%	34件	10.1%	2件	0.6%	5件	1.5%	7件	2.1%
中部	157件	46.7%	57件	17.0%	7件	2.1%	22件	6.5%	12件	3.6%
西部	69件	20.5%	24件	7.1%	1件	0.3%	12件	3.6%	8件	2.4%
合計	303件	90.1%	115件	34.2%	10件	3.0%	39件	11.6%	27件	8.1%

東部

新しい働き方に対応したワーキングスペースの運営

有限会社日の出企画

事業内容 サービス業
(ワーキングスペースの運営、創業支援相談業務等)

TEL・FAX TEL: 070-5039-6918 FAX: 055-957-6663

所在地 沼津市

URL <https://www.antiquedoor.net/>

創業年 平成25年

従業員 1名

チャレンジのPOINT

01

ワーキングスペースをコロナ対応に
テレワーク対応や机配置の変更等により既存施設をコロナ対応型のワーキングスペースに改修

02

新たなワーキングスペースの提案を開始
これまでのノウハウを活かし、企業や個人の方に対してワーキングスペースの提案を開始

03

テレワーク×移住
新しい働き方に対応した居住空間の提供により、地方への移住を推進

ポストコロナ時代に対応した新しい
ワーキングスペースを提案

有限会社日の出企画では、従来運営していたワーキングスペースをテレワークが可能で、ソーシャルディスタンスが保てる施設へと改修。併せて、「テレワーク環境を整えたいが、相談先がわからない」という企業や個人の方に対し、ポストコロナ時代に対応した新しいワーキングスペースを提案しています。



真っ先に行ってみたくなる相談先へ

新型コロナウイルスの感染拡大により、従来事業の運営が困難になる中、テレワークスペースの設置や利用者同士が重ならない机配置の工夫など、「コロナ対応」という付加価値をつけたワーキングスペースの実現に取り組んでいます。

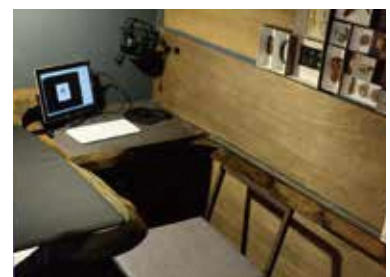
同時に、高まる需要に対して相談窓口が少ないことも実感し、コンサルティング業務も始めました。特に需要の多い施設整備に関しては、地元の住宅企業とも連携し「テレワーク環境のあるモデルハウス」として自社施設を紹介。わずか1畳分のスペースがあれば環境が整うことを実践し、広さ等の必要な情報をビジュアル的に提供できるようにしています。

また、新しい働き方の普及により移住を検討する人に向けても、オンラインセミナーを実施。「他人とシェアする空間作り」で培ったノウハウを、「家族と過ごす空間作り」に活かし、適切な間取り等をアドバイスしています。

企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

テレワークという言葉が浸透するなか、その定義や評価基準は漠然としていました。誰もがどうすればいいかわからない状況において、小回りが効くという自社の強みを存分に活かすことで、新規需要を開拓しています。

「人とのつながりを『種』だと考える」「ひとりで0から100を目指すのではなく、まずは20まで叶えてから、必要なときに必要な人に声を掛けて100にしていく」という考えのもと、周囲の人の力を借りつつ、最終的に社会貢献に繋がる事業の実現に向けて前進しています。



東部

VRを活用したリアルな住空間の提案

エコフィールド株式会社

事業内容 建設業

所在地 富士市

TEL・FAX TEL: 0545-32-1185 FAX: 0545-32-1785

URL <https://ecofield.jp>

創業年 平成7年 従業員 14名

企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

新型コロナウイルス感染拡大のピンチをチャンスと捉え、先延ばしにしていた業務のデジタル化に着手しました。

日々進化を遂げるデジタル技術を駆使し、顧客満足に繋がる新たな提案方法などを、引き続き模索していきます。

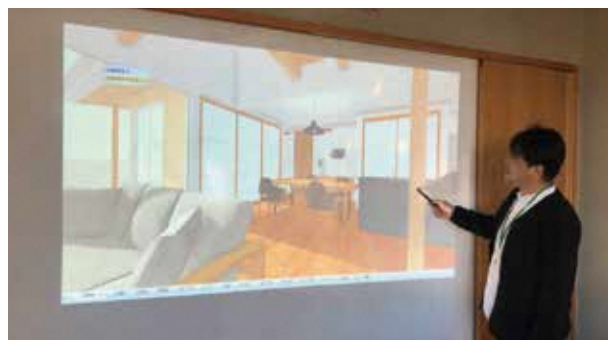
最新のVRシステム導入によるリアルな住空間の提案

エコフィールド株式会社では、自然とつながる心地いい家づくり(住宅設備・リフォーム・新築)を提案しています。

今回、チャレンジ事業を活用して最新のVRシステムを導入したことにより、遠隔・非接触でのリアルな住空間の提案が可能になりました。

実際に建築する前に空間の広がりや家具・家電のサイズ感など、完成のイメージをよりわかりやすく提供。お客様は自宅でも手軽に見ることができます。

この新たなサービスを有効活用し、非接触を基本とした効率的かつスピーディーな営業活動、新たな顧客の獲得に挑んでいます。



中部

自動車部品製造技術を応用した日用品製造販売への展開

マーブ工業株式会社

事業内容 製造業(金属製品)

所在地 静岡県清水区

TEL・FAX TEL: 054-346-4845 FAX: 054-347-3119

URL <https://marbkk.jimdofree.com/>

創業年 昭和50年 従業員 46名

企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

従来、親会社の関連製品の製造を行ってきましたが、自分たちの強みを生かせる製品とは何かを追求し、商品開発に至りました。自社製品の開発は当社初の試みです。

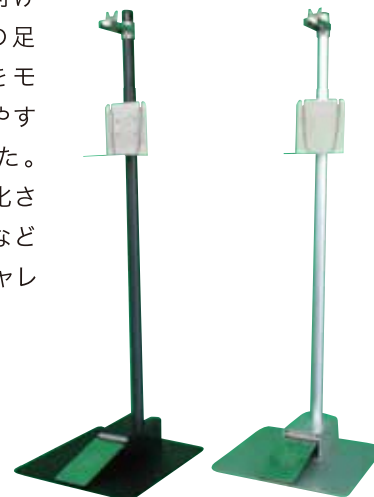
時代の潮流の中で一度足を止め、未来に向けての模索を行い、失敗を恐れず新たなことに挑戦する姿勢が大切です。

強みを活かした商品の開発

自動車用アルミ部品のアルマイト加工を行うマーブ工業株式会社は、技術の優位性を活かした新商品『足踏み式消毒液スタンド』の販売を開始。

コロナ禍で「誰かが触った消毒液ポンプを触りたくない」という消費者の声を取り入れたオリジナル商品です。ステンレスではなくアルミを使い、同社が得意とするアルマイト加工を施しており、軽量かつ耐久性にも優れています。

一般への普及に向けて、消毒液スタンドの足踏み部分は、肉球をモチーフにした親しみやすいデザインとしました。令和2年9月に製品化され、オンライン販売など新たな市場展開にチャレンジしています。



中部

静岡ECテーマパーク「しずパレ」の開設

株式会社山崎製作所

事業内容 製造業(板金加工)

所在地 静岡市清水区

創業年 昭和45年

TEL・FAX TEL:054-345-2186 FAX:054-346-4392

URL <https://www.yamazaki-metal.co.jp>

従業員 25名

チャレンジのPOINT

01

ECサイト「しずパレ」の開設

静岡の特産品、静岡の技術で作られたものをオンライン販売

02

新商品開発

飲食店向け衝立など、新しい生活様式に合った商品を新たに開発

03

静岡ものづくり産業のブランディング

ECビジネスによるブランディングプロジェクトの始動

しずおかの産業のパレード「しずパレ」

株式会社山崎製作所は、設立50年の精密機械板金加工業で、6年前から自社ブランド「三代目板金屋」を立ち上げ、商品開発・販売を行っています。有名百貨店やセレクトショップ等への販路開拓が順調に進み、事業拡大を目指していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、チャレンジ事業を活用した「しずパレ」の開設に計画を変更しました。

「しずパレ」とは、産業のデパートと言われる静岡の魅力ある「もの」「ひと」「こと」を、テーマパークのように遊びながら楽しんでいただくショッピングモール、しずおかの選りすぐりの商品のパレードです。

コロナ禍での新しいビジネス展開

独自の工業技術で消費者の新しい生活様式に合った商品(飲食店向け衝立、一般店舗用のシールドマスクなど)を開発し、「しずパレ」を通じて販売ルートを開拓しています。

また、コロナ禍でECビジネスが加速する中、この状況をチャンスと捉え、農林水産業や観光業など他業種とも連携して「しずパレ」を運営。Withコロナ時代に対応した、静岡ものづくり産業のブランド化を進めています。



企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

コロナ収束後もECモール・オンラインショッピング需要は継続が見込まれます。当社は当初インバウンドの顧客をターゲットとする実店舗運営を計画していましたが、世の中の動向に左右される事業展開は避けるべきと判断。

「しずパレ」は、YouTubeなどSNSでの発信にも力を入れています。現在「しずパレ」に参画している企業は46社です。今後も“県のために”と共鳴・共感した仲間と協力し、様々な方法を実践しながら“静岡県のブランディング”の実現を目指します。



中部

非接触・遠隔による新しい住宅販売モデルを実現

百年住宅株式会社

事業内容 建設業

所在地 静岡市駿河区

創業年 昭和50年

TEL・FAX TEL:0120-089-500(代) FAX:054-237-8060

URL <https://www.wpc100.co.jp/>

従業員 115名

チャレンジのPOINT

01

無人モデルハウス

顧客と営業とが顔を合わせない、非対面による見学が可能な無人モデルハウスを設置

02

建築現場にWEBカメラを設置

遠隔による現場管理や施主との情報共有が可能に

03

社員の働き方改革を推進

遠隔・非接触サービスの実現により労働時間の削減や生産性向上への効果も期待

新しい住宅販売モデルを実現

企画住宅の開発や販売を行う百年住宅株式会社は、IoT住宅システムや音声ガイダンスなどを導入した『無人モデルハウス』と、建築現場へのWEBカメラの設置により、非接触型の住宅販売モデルを構築しました。

新型コロナウイルスにより減少した総合住宅展示場の来場数の補填と売上確保、社員の労働時間の削減や生産性の向上を目指します。



デジタル化の成果を働き方改革にもつなげる

新型コロナウイルスの影響により、従来の展示場やモデルハウスへの集客や対面による接客が難しくなる中、非接触で内覧ができ、商談につながる『無人モデルハウスの運営』に挑戦しました。

具体的には、顧客に事前にスマートフォンから予約してもらい、会社側が遠隔操作で玄関を開錠。モデルハウス内に点在するQRコードをスマートフォンで読み込めば、音声ガイダンスが再生される仕組みです。その後の商談もZOOMなどを活用しオンラインで実施しています。

また、建築現場にもWEBカメラを設置することで、オンラインによる進捗状況の共有を可能にし、非接触の住宅販売モデルを実現しました。

この取組により、モデルハウス内に常駐している社員の待ち時間や、建築現場の確認を目的とした出張を減らすことができ、労働時間の削減や生産性向上への効果も期待できます。こうした働き方改革の推進により業界のイメージを向上させ、就職者数の増加などにも貢献していきます。

企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

新サービスの開始後、予想以上のお客様にご来場いただくことができました。特に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった無人モデルハウスは、集中して見学ができるとご好評をいただいています。

今後はこの取組をベースに、モデルハウスを増やし、新築に関するお悩みや不安を解決するパートナーとして歩み続けていきます。苦しい状況が続きますが、逆境に負けることなく共にアイデアを出し合うことで、会社を、静岡県を元気にしていきましょう。



中部

テレワーク環境整備によるワーケーション宿泊プランの創設

株式会社アンビ・ア

事業内容 宿泊業

所在地 焼津市

創業年 昭和16年（昭和63年ホテル開業）

TEL・FAX TEL:054-628-3131 FAX:054-628-5166

URL <https://www.syofukaku.com>

従業員 150名

チャレンジのPOINT

01

ワーケーション宿泊プランの創設
施設内にテレワーク環境を導入することで新規顧客を開拓

02

遊休スペースの有効活用
使用頻度の低いチャペルをテレワークスペースに改装し時間単位で貸し出し

03

新たな潜在プランの提案
一泊二食付や一泊朝食付など既存のプランの他に、デイクース等の選択肢を提案

“テレワーク”もできる多彩な滞在スタイルへ

これまで宿泊業・タクシー運送業・旅行業など、多岐にわたる事業を展開してきた株式会社アンビ・ア。

今回のチャレンジ事業では、同社が運営するホテルアンビア松風閣併設のチャペルが、平日使用されていないことに着目。チャペルをテレワークスペースとして整備し、ワーケーション用の宿泊プランを新設することで、県内外の新規顧客層開拓を目指します。



新規顧客層に向けたブランディングを実施

株式会社アンビ・アは、既存の事業が新型コロナウイルスの影響により大幅な減収となり、主力事業であるホテルアンビア松風閣の新規顧客層開拓に乗り出しました。

まず、取り組んだのは、使用頻度が低いチャペルの有効活用です。Wi-Fiを導入し、ホテル内の使用していない備品を活用することで、チャペルをテレワーク仕様に整備。富士山と駿河湾を見下ろす見晴らしの良い環境、ホテルならではの座り心地の良い椅子を活かした、“癒しの空間でのワークスタイル”を提案しました。また、館内全123の客室もWi-Fiを完備したワーケーション利用者向けに改装しています。

さらに、時勢によるニーズの変化へ対応するため、デイクース・日帰りプランを新たに打ち出しました。現在は、休館日を利用して“密を避けた”ウェディングの相談会を実施するなど、社内での意見交換を活発に行い、柔軟な顧客対応の在り方を模索しています。

企業からのメッセージ・ポストコロナ時代を見据えて

新型コロナウイルスの感染拡大により宿泊者は減少、チャペルの利用は前年の半分以下まで落ち込みました。

そこで、休業期間も無駄にしないよう、新たな営業スタイルについて社内検討の機会を設け、“これまでの常識が変わるニューノーマル時代”への対応を考えてきました。その結果、利用頻度が落ちたチャペルを活用するアイデアが誕生したのです。

皆さんもこの機会を活かし、これまでの決まりごとや固定観念・常識にとらわれないチャレンジをしましょう。

